

夏休み特別開放を開催しました！（Vol. 21 令和7年8月）

南信農業試験場では、夏休みを迎えた小学生を対象に、試験場での取り組みを学び、体験することを通じて、広く「農業」や「食」に関心を持って頂くことを目的に「夏休み特別開放」を開催しています。今年は8月6日（水）に「探検しよう！なし・かき園！」というテーマで開催したところ、5組12名にご参加頂きました。

当日は、試験場内のなし・かき園を歩きながら、なし棚栽培の課題に対応した新たな省力栽培技術「ジョイント栽培」の紹介や、温暖化が果樹に及ぼす影響と対策に向けた取り組み、地域特産の「市田柿」の省力管理や果実品質の向上に向けた取り組みを、見て、聞いて、知って頂きました。

また、果樹園に生息するマイクロな「いきもの」の顕微鏡観察や、なしとぶどうの果実の「部位ごと」の糖度測定、見ることができない地中の土壌の硬さの計測など様々な調査を体験頂き、「試験場の取り組みを知ることができた」「楽しい実験を通じて理科に興味を持てた」などの感想を頂きました。

9月13日（土）には、一般の方々を対象とした「一般公開」を開催します。様々な品種の試食や果実販売なども行いますので、ぜひ南信農業試験場へお越しください！



<https://www.pref.nagano.lg.jp/nannoshiken/joho/johkohkai.html>



土壌硬度の測定



なしの葉に生息するカイガラムシの観察